

## 平成21年6月末における証券会社別発注の検証について

証券会社との取引状況が適正であるかどうかを判断するため、四半期ごとに証券会社別発注高の検証を行なうこととしており、その結果は以下のとおり。

(1)平成21年4月から6月末までに証券会社7社から購入し、その債券の約定金額は215億円であった。

(2)証券会社別の発注額は、1社当たり4億円～69億円、全体に対する1社当たり比率は2.0%～32.1%となった。

発注額4億円となった証券会社は、6月25日に金融庁より行政処分を受けたため取引停止となっていた。このことと四半期末は債券満期償還金が多く発注額が多い時期と重なったこともあり少額となった。

なお、1社当たりの約定金額分布は下表のようになった。

1社当たりの約定金額	証券会社数
50億円以上	2
40億円以上 50億円未満	0
30億円以上 40億円未満	1
20億円以上 30億円未満	1
10億円以上 20億円未満	2
10億円未満	1

以上